

(財)女性のためのアジア平和国民基金

第53回理事会

平成13年5月

第53回通常理事会議事録

1. 開催日時

2001年5月22日（火） 18:00-21:00 グランドアーク半蔵門 5階「シンフォニー」

2. 定足数の報告

事務局から、理事の現在数は14名、出席理事11名、委任状による出席理事2名で、寄付行為第28条に定める定足数を満たしている旨の報告があった。

〔出席理事〕 有馬真喜子理事、衛藤済吉理事、石原信雄理事、伊勢桃代理事、
大沼保昭理事、金平輝子理事、福山眞劫理事、宮崎勇理事、
村山富市理事、山口達男理事、和田春樹理事

〔委任状出席理事〕 笹森清理事、下村満子理事

〔監事〕 橋本豊監事

〔オブザーバー〕 横田洋三運営審議会委員長、内閣官房 高田参事官、古矢事務官
外務省アジア大洋州局地域政策課 井出課長、野依事務官、
中野事務官

〔事務局〕 斉藤総務部長、叶渉外部長、松田業務部長、山崎事務員

3. 議事録署名人の選出

議長に一任、議長は金平輝子理事、山口達男理事を指名した。

4. 議題

議案

第1号議案 平成12年度事業報告について

第2号議案 平成12年度収支計算書について

予め配布した資料により、第1号議案、第2号議案を一括して事務局から説明があり、更に橋本監事から議案に対する監査報告ののち審議に入った。その結果、異議なく原案どおり同意された。

最近の情報及び懸案事項等

(1) 理事長から外務省横田局長との会談について報告された。

(2) 事務局長から募金状況を配布資料で説明された。

- (3) 償い事業終了に向けての懸案事項について、事務局の案案（対象国、地域）を説明したのち出席理事等で意見が交換された。

理事長は、理事会での意見を踏まえて具体的な個々の対応策等の審議を運営審議会に委ねることとして、横田運営審議会委員長にその旨諮問した。

横田運営審議会委員長は、事務局に対し、諮問内容を個別具体的に整理し文書で提出されたいと要請した。

- (4) その他、今後の課題として、償い事業と尊厳事業の関わりと基金（組織）のあり方などについて意見があった。

以上をもって、通常理事会は議了したので、議長は閉会を宣した。

この議事録が正確なものであることを証するため、下記に署名押印する。

平成13年5月30日

議 長（理事長）

村山富市 

議事録署名人（理事）

山口達男 

同（理事）

金平輝子 